

# 第6章

## 帳票リファレンス

動物検疫関連業務で使用する帳票の項目について説明します。

## 6. 帳票リファレンス

### 6.1 輸入動物

#### ア 指定動物（サル）の輸入に関する届出書

届 出 番 号		IN0009860	届 出 年 月 日		2013年05月13日
種 類		霊長類			
品 種 ( 学 名 )		ビグミーマーモセット <i>Cebuella pygmaea</i>			
頭 数		4			
区 分	性 別	雄 : 2 雌 : 2 去勢 : 無鑑別・不明 :			
	年 齢 別	1 ~ 2 年 齢			
	用 途 別	興行用			
	仕 出 国 別	AUSTRALIA			
生 産 地 別		SEISANCHI			
輸入の時期 (到着予定年月日)		2013年05月13日			
輸入の場所		NARITA AIRPORT			
仕 向 地		仕向先複数あり			
荷 受 人 住 所 氏 名		届出者と同じ			
荷 送 人 住 所 氏 名		届出者と同じ			
搭載予定地及び搭載予定年月日		JEBEL DHANNA	2013年05月13日		
搭載予定船舶 (航空機) 名		TOUSAISEN			
その他参考となるべき事項		出国検疫施設名 : DEFENSE MEDICINE SCIENCE ACADEMY LABORATORY ANIMAL CENTER 所在地 : FENGTAI DISTRICT, BEIJING			
		係留検査予定場所名 : 関西空港検疫場 (霊長類施設) 所在地又は指定番号 : 泉佐野市泉州空港北1番地			
		農林水産大臣の指定する場所係留検査を受ける理由 :			
		同時係留希望届出番号 :			
		ロット番号 :			
		備考 :			

出力項目

	項目名	形式	備考
指定動物 (サル) の輸入に 関する届 出書情報 ／共通項 目	バーコード	"CODE39"	申請番号を CODE39 形式で出力しま す。
	出力年月日	"yyyy-mm-dd"	—
	利用者 ID	—	下記条件にあてはまる場合のみ、利 用者コードで出力します。 1.ログイン利用者のロール ID が税関 (A01) 2.ログイン利用者のロール ID が税関 以外(A02) なお、“利用者コード”は利用者 ID の 先頭 5 バイトを出力します。
	届出者住所	—	法人の場合は、その名称及び代表 者の住所氏名を出力します。
	届出者氏名	—	—
	Tel	—	—
	届出番号	—	—
	届出年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	—
	種類	—	—
	品種 (学名) 【品種】	—	—
	品種 (学名) 【学名】	—	—
	頭数	"999,999"	—
	区分【性別】【雄】	"99,999"	—
	区分【性別】【雌】	"99,999"	—
	区分【性別】【去勢】	"99,999"	—
	区分【性別】【無鑑別・不明】	"99,999"	—
	区分【年齢別】	"xx ~ xx X歳" または"不明"	—
	区分【用途別】	—	—
	区分【仕出国別】	—	—
	区分【生産地別】	—	—
	輸入の時期 (到着予定年月日)	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	—
	輸入の場所	—	—
	仕向地【施設名 (指定番号)】	—	「仕向先が複数の場合、「仕向先複 数あり」と出力します。
	仕向地【所在地】	—	市町村名と住所を半角スペースで連 結して出力します。「仕向先が複数 の場合、「仕向先複数あり」と出力し ます。
	仕向地【代表者氏名】	—	「仕向先が複数の場合、「仕向先複 数あり」と出力します。
	仕向地【電話番号】	—	—
	荷受人住所氏名【住所】	—	荷受人と届出者が同じ場合、“届出 者と同じ”と出力します。 なお、項目が複数存在する場合、項 目間を半角スペースで連結して出力 します。
荷受人住所氏名【氏名】	—	—	
荷送人住所氏名【住所】	—	荷送人が届出者と同じの場合、“届 出者と同じ”と出力します。 なお、項目が複数存在する場合、項 目間を半角スペースで連結して出力 します。	
荷送人住所氏名【氏名】	—	—	

項目名	形式	備考
搭載予定地及び搭載予定年月日【搭載予定地】	—	—
搭載予定地及び搭載予定年月日【搭載予定年月日】	“yyyy年mm月dd日”	—
搭載予定船舶（航空機）名	—	—
その他参考となるべき事項【出国検疫施設名】	—	—
その他参考となるべき事項【所在地】	—	—
その他参考となるべき事項【係留検査予定場所名】	—	—
その他参考となるべき事項【所在地又は指定番号】	—	—
その他参考となるべき事項【農林水産大臣の指定する場所で係留検査を受ける理由】	—	—
その他参考となるべき事項【同時係留希望届出番号】	—	—
その他参考となるべき事項【ロット番号】	—	—
その他参考となるべき事項【備考】	—	—

## イ 動物の輸入に関する届出書

動物の輸入に関する届出書		 *IN00009850*
2013-05-13 出力		
届出者住所 XXX県XXX市XXXXX 1-2-3 <hr/> 届出者氏名 代表者氏名 (Tel: 0312345678 )		
動物検疫所長殿 下記のとおり動物を輸入したいので、家畜伝染病予防法第38条の2第1項の規定により、届出をいたします。		
届出番号	IN00009850	届出年月日 2013年05月13日
種類	牛	
頭数	3	
区分	性別	雄： 1 雌： 2 去勢： 無鑑別・不明：
	年齢	1～2年
	用途	乳用繁殖用
	仕出国	AUSTRALIA
	生産地	SEISANCHI
輸入の時期（到着予定年月日）	2013年05月13日	
輸入の場所	MOJI	
仕向地	仕向先複数あり	
荷受人住所氏名	届出者と同じ	
荷送人住所氏名	届出者と同じ	
とう載予定地及びとう載予定年月日	JEBEL DHANNA	2013年05月13日
搭載予定船舶（航空機）名	TOUSAISEN	
その他参考となるべき事項	係留検査予定場所名：北海道出張所 胆振分室	
	係留検査予定場所所在地：北海道勇払郡厚真町字共和17	
	農林水産大臣の指定する場所で係留検査を受ける理由：	
	同時係留希望届出番号：	
	共同輸送：しない 原届出番号： ロット番号：	
備考：		

出力項目

	項目名	形式	備考
動物の輸入に関する届出書情報 ／共通項目	バーコード	"CODE39"	申請番号を CODE39 形式で出力します。
	出力年月日	"yyyy-mm-dd"	—
	利用者 ID	—	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログイン利用者のロール ID が税関 (A01) 2.ログイン利用者のロール ID が税関以外 (A02) なお、"利用者コード"は利用者 ID の先頭 5 バイトを出力します。
	届出者住所	—	—
	届出者氏名	—	—
	Tel	—	—
	届出番号	—	—
	届出年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	—
	種類【動物種名】	—	—
	種類【名称】	—	—
	頭数	"999,999"	—
	区分【性別】【雄】	"99,999"	—
	区分【性別】【雌】	"99,999"	—
	区分【性別】【去勢】	"99,999"	—
	区分【性別】【無鑑別・不明】	"99,999"	—
	区分【年齢別】	"xx ~ xx X 齢" または"不明"	—
	区分【用途別】	—	—
	区分【仕出国別】	—	—
	区分【生産地別】	—	—
	輸入の時期 (到着予定年月日)	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	—
	輸入の場所	—	—
	仕向地【施設名 (指定番号)】	—	仕向先が複数の場合、"仕向先複数あり"と出力します。
	仕向地【所在地】	—	市町村名と住所を半角スペースで連結して出力します。
	仕向地【代表者氏名】	—	仕向先が複数の場合、"仕向先複数あり"と出力します。
	仕向地【電話番号】	—	仕向先が複数の場合、"仕向先複数あり"と出力します。
	荷受人住所氏名【住所】	—	荷受人が届出者と同じ場合、"届出者と同じ"と出力します。 なお、項目が複数存在する場合、項目間を半角スペースで連結して出力します。
	荷受人住所氏名【氏名】	—	—
	荷送人住所氏名【住所】	—	荷送人が届出者と同じ場合、"届出者と同じ"と出力します。 なお、項目が複数存在する場合、項目間を半角スペースで連結して出力します。
	荷送人住所氏名【氏名】	—	—
	とう載予定地及びとう載予定年月日【とう載予定地】	—	—

項目名	形式	備考
とう載予定地及びとう載予定年月日【とう載予定年月日】	“yyyy年mm月dd日”	—
とう載予定船舶(航空機)名	—	—
その他参考となるべき事項【係留検査予定場所名】	—	—
その他参考となるべき事項【係留検査予定場所所在地】	—	—
その他参考となるべき事項【農林水産大臣の指定する場所で係留検査を受ける理由】	—	—
その他参考となるべき事項【同時係留希望届出番号】	—	—
その他参考となるべき事項【共同輸送】	—	—
その他参考となるべき事項【原届出番号】	—	—
その他参考となるべき事項【ロット番号】	—	—
その他参考となるべき事項【備考】	—	—

## ウ 動物輸入事前届出一覧

動物輸入事前届出一覧

2013-05-13 16:27 出力

1 / 1



項番	登録/ 届出番号	届出者 氏名	届出年月日	仕出 国	動物種	用途	頭数	到着 予定港	到着予定 年月日	係留検査場所	搭載船(機)名	輸送 方法	ロット番号	処理状況
1	IN00005370	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000423	決裁終了済
2	IN00005420	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000424	決裁終了済
3	IN00005430	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000425	決裁終了済
4	IN00005440	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000426	決裁終了済
5	IN00005450	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000427	決裁終了済
6	IN00005460	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000428	決裁終了済
7	IN00005470	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000429	決裁終了済
8	IN00005480	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000430	決裁終了済
9	IN00005490	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000431	決裁終了済
10	IN00005500	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000432	決裁終了済
11	IN00005510	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000433	決裁終了済
12	IN00005520	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000434	決裁終了済
13	IN00005530	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000435	決裁終了済
14	IN00005800	11YSDA01	2013/02/14	AD	初生ひな (鶏)	愛玩用	100	HKT	2013/02/14	門司支所 太刀浦検査場	TOSAIYOTEIFU	航空貨物	LT0000000464	決裁終了済



出力項目

	項目名	形式	備考
動物輸入 事前届出 一覧情報 ／共通項 目	出力年月日	“yyyy-mm-dd”	—
	出力時分	“hh:mm”	—
	利用者 ID	—	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログイン利用者のロール ID が税関(A01) 2.ログイン利用者のロール ID が税関以外(A02) なお、“利用者コード”は利用者 ID の先頭 5 バイトを出力します。
	ページ番号	“現在のページ”／“全体のページ”	—
／欄部項 目	項番	—	—
	登録/届出番号	—	—
	届出者氏名	—	—
	届出年月日	“yyyy/mm/dd”	—
	仕出国	—	—
	動物種	—	動物種の前頭 20 バイトを出力します。
	用途	—	用途の前頭 8 バイトを出力します。
	頭数	—	—
	到着予定港	—	—
	到着予定年月日	“yyyy/mm/dd”	—
	係留検査場所	—	係留検査予定場所の前頭 20 バイトを出力します。
	搭載船(機)名	—	—
	輸送方法	—	“海上貨物”もしくは“航空貨物”のいずれかを出力します。
	ロット番号	—	—
処理状況	—	—	

## エ 輸入検査申請

 *LT0000000789*		輸入検査申請		 *HRI0501580* 2013-05-13 出力	
申請者住所 XXXKEN XXXSHI XXXXX 1-2-3					
申請者氏名 DAIHYOUSYAMEI					
動物検疫所長殿					
下記のとおり輸入したいので、検査を申請いたします。					
申請番号	HRI0501580	申請年月日	2013年05月13日	共通管理番号	
申請区分	検査申請	ロット番号	LT0000000789		
係留検査場所	北海道出張所 胆振分室				
係留検査場所住所	北海道勇払郡厚真町字共和17				
種類	牛				
品種	ホルスタイン				
学名					
合計頭(羽・群)数	3	用途	乳用繁殖用		
性別及び頭(羽・群)数	雄: 2	雌: 1	去勢:	無鑑別・不明:	
年齢	1 ~ 2 年齢				
荷受人住所氏名	申請者と同じ				
荷送人住所氏名	申請者と同じ				
仕出国(地域)	AUSTRALIA	生産地	SEISANCHI		
経歴					
出国検疫施設名					
出国検疫施設住所					
搭載地	JEBEL DHANNA	搭載年月日	2013年05月13日		
到着港	MOJI - FUKUOKA	到着年月日	2013年05月13日		
輸送形態	船舶貨物				
搭載船(機)名	TOUSAISEN	AWB/BL 番号			
仕向先	仕向先複数あり				
輸出許可書番号	輸出国:	原産国:			
外来生物法飼養等許可番号	仕向地:	輸送者:			
備考					

出力項目

	項目名	形式	備考
輸入検査 申請情報 ／共通項 目	バーコード【ロット】	“CODE39”	申請番号を CODE39 形式で出力します。
	バーコード【申請】	“CODE39”	申請番号を CODE39 形式で出力します。
	出力年月日	“yyyy-mm-dd”	—
	利用者 ID	—	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者 コードで出力します。 1.ログイン利用者のロール ID が税関 (A01) 2.ログイン利用者のロール ID が税関以外 (A02) なお、“利用者コード”は利用者IDの先頭 5 バイトを出力します。
	申請者住所	—	—
	申請者氏名	—	—
	申請番号	—	—
	申請年月日	“yyyy 年 mm 月 dd 日”	—
	共通管理番号	—	—
	申請区分	—	—
	ロット番号	—	—
	係留検査場所	—	—
	係留検査場所住所	—	—
	種類	—	—
	名称	—	—
	品種	—	—
	学名	—	—
	合計頭(羽・群)数	“999,999”	カンマ編集して出力します。
	用途	—	—
	性別及び頭(羽・群)数(雄)	“99,999”	カンマ編集して出力します。
	性別及び頭(羽・群)数(雌)	“99,999”	カンマ編集して出力します。
	性別及び頭(羽・群)数(去勢)	“99,999”	カンマ編集して出力します。
	性別及び頭(羽・群)数(無鑑別・不明)	“99,999”	カンマ編集して出力します。
	年齢	“xx ~ xx X 齢” または“不明”	—
	荷受人住所氏名【住所】	—	荷受人が申請者と同じ場合、“申請者と 同じ”と出力します。 なお、項目が複数存在する場合、項目間 を半角スペースで連結して出力します。
	荷受人住所氏名【氏名】	—	—
	荷送人住所氏名【住所】	—	荷送人が申請者と同じ場合、“申請者と 同じ”と出力します。 なお、項目が複数存在する場合、項目間 を半角スペースで連結して出力します。
	荷送人住所氏名【氏名】	—	—
	仕出国(地域)	—	—
	生産地	—	—
	経歴	—	—
出国検疫施設名	—	—	
出国検疫施設住所	—	—	
搭載地	—	—	
搭載年月日	“yyyy 年 mm 月 dd 日”	—	

項目名	形式	備考
到着港	—	—
到着年月日	“yyyy年mm月dd日”	—
輸送形態	—	—
搭載船(機)名	—	—
AWB/BL番号	—	—
仕向先【仕向地名】	—	仕向先が複数の場合、“仕向先複数あり”と出力します。
仕向先【市町村名・住所】	—	仕向先が複数の場合、“仕向先複数あり”と出力します。
仕向先【代表者氏名】	—	仕向先が複数の場合、“仕向先複数あり”と出力します。
仕向先【代表者電話番号】	—	仕向先が複数の場合、“仕向先複数あり”と出力します。
輸出許可書番号【輸出国】	—	—
輸出許可書番号【原産国】	—	—
外来生物法飼養等許可番号【仕向地】	—	—
外来生物法飼養等許可番号【輸送者】	—	—
備考	—	—

## 才 輸入動物検査申請一覧

2013-05-13 16:33 出力

輸入動物検査申請一覧

1 / 1

項番	申請区分	登録/ 申請番号	ロット番号	申請者	係留検査 場所	荷受人	動物種	仕出国	到着年月日	搭載船(機)名	処理状況
1	検査申請	HRI0022480	LT0000000705	1AACC901	HR00	NIOKURININNAME	しか	HU	2013/03/11	TOSAIYOTEISE	結果登録済
2	検査申請	HRI0022490	LT0000000705	1AACC902	HR00	NIOKURININNAME B	牛	GU	2013/03/11	TOSAIYOTEISE	変更承認済
3	検査申請	HRI0022520	LT0000000707	1AACC901	HR00	NIOKURININNAME	しか	HU	2013/03/11	TOSAIYOTEISE	結果登録済
4	検査申請	HRI0022530	LT0000000707	1AACC902	HR00	NIOKURININNAME B	牛	GU	2013/03/11	TOSAIYOTEISE	結果登録済
5	検査申請	HRI0022550	LT0000000709	1AACC901	HR00	NIOKURININNAME	しか	HU	2013/03/11	TOSAIYOTEISE	変更承認済

**出力項目**

	項目名	形式	備考
輸入動物 検査申請 一覧情報 ／共通項 目	出力年月日	“yyyy-mm-dd”	—
	出力時分	“hh:mm”	—
	利用者 ID	—	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者 コードで出力します。 1.ログイン利用者のロール ID が税関 (A01) 2.ログイン利用者のロール ID が税関以外 (A02) なお、“利用者コード”は利用者IDの先頭 5 バイトを出力します。
	ページ番号	“現在のページ”／“全体のペ ージ”	—
／欄部項 目	項番	—	—
	申請区分	—	—
	登録／申請番号	—	—
	ロット番号	—	—
	申請者	—	—
	係留検査場所	—	係留検査場所名の先頭 5 バイトを出力し ます。
	荷受人	—	荷受人氏名の先頭 20 バイトを出力しま す。
	動物種	—	動物種名の先頭 8 バイトを出力します。
	仕出国	—	—
	到着年月日	“yyyy/mm/dd”	—
	搭載船（機）名	—	—
	処理状況	—	—

## カ 動物検疫検査結果通知書

輸入動物	動物検疫検査結果通知書		2013-05-13 出力
申請番号	HR10501620	申請者住所	XXXKEN XXXSHI XXXXX 1-2-3
共通管理番号	_____		_____
AWB/BL番号	_____	申請者氏名	DAIHYOUSYAMEI
<p>下記は、家畜伝染病予防法第40条（第41条、第42条、第43条）に基づく検疫を終了したことを通知する。</p>			
仕 出 国	AUSTRALIA	取 容 年 月 日	2013年05月13日
		終 了 年 月 日	2013年05月13日
搭 載 地	JEBEL DHANNA	搭載船舶（機）名	TOUSAISEN
到 着 港	MOJI - FUKUOKA	到 着 年 月 日	2013年05月13日
種 類	牛		
用 途	乳用繁殖用		
荷 受 人 住 所 氏 名	申請者と同じ		
荷 送 人 住 所 氏 名	申請者と同じ		
取 扱 人 住 所 氏 名	XX県XX市1-2-3 取扱人氏名		
品 種（学名）	ホルスタイン		
性 別	計： 0 雄： 1 雌： 0 去勢： 0 無鑑別・不明： 0 ほか子畜頭数： 1		
年 齢	1～2年齢		
生産地又は捕獲地	SEISANCHI		
仕 向 地 名	仕向先複数あり		
仕 向 地 住 所			
係留中の健康状態	入検頭数： 3 監視伝染病（検疫対象疾病）摘発頭数： 1 この証明にかかる動物については、監視伝染病を疑う所見は認められなかった。		
検査、注射、薬浴又は投薬の実施状況	監視伝染病（検疫対象疾病）を対象として各種検査を実施 検査・注射・薬浴または投薬の実施状況が表示される。		
2013年05月13日 農林水産省動物検疫所 家畜防疫官 家畜防疫官1 _____			

出力項目

	項目名	形式	備考
動物検疫 検査終了 通知書情 報／共通 項目	出力年月日	“yyyy年mm月dd日”	—
	利用者ID	—	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログイン利用者のロールIDが税関(A01) 2.ログイン利用者のロールIDが税関以外(A02) なお、“利用者コード”は利用者IDの先頭5バイトを出力します。
	申請番号	—	—
	申請者住所	—	—
	共通管理番号	—	—
	申請者氏名	—	—
	AWB/BL番号	—	—
	証明内容	—	—
	仕出国	—	—
	収容年月日	“yyyy年mm月dd日”	1件目の収容年月日を出力します。
	終了年月日	“yyyy年mm月dd日”	1件目の解放年月日を出力します。
	搭載地	—	—
	搭載船(機)名	—	—
	到着港	—	—
	到着年月日	“yyyy年mm月dd日”	—
	種類	—	—
	名称	—	—
	用途	—	—
	荷受人住所氏名【住所】	—	申請者と同じ場合、「申請者と同じ」と出力します。 項目が複数存在する場合、項目間を半角スペースで連結して出力します。
	荷受人氏名【氏名】	—	—
	荷送人住所氏名【住所】	—	申請者と同じ場合、「申請者と同じ」と出力します。 項目が複数存在する場合、項目間を半角スペースで連結して出力します。
	荷送人住所氏名【氏名】	—	—
	取扱人住所氏名【住所】	—	—
	取扱人住所氏名【氏名】	—	—
	品種(学名)【品種】	—	—
	品種(学名)【学名】	—	—
	性別【計】	“999,999”	検索した全ての「解放頭数の合計を出力します。
	性別【雄】	“99,999”	検索した全ての「解放頭数(雄)」の合計を出力します。
	性別【雌】	“99,999”	検索した全ての「解放頭数(雌)」の合計を出力します。
	性別【去勢】	“99,999”	検索した全ての「解放頭数(去勢)」の合計を出力します。
性別【無鑑別・不明】	“99,999”	検索した全ての「解放頭数(無鑑別・不明)」の合計を出力します。	
性別【ほか子畜頭数】	“999,999”	検索した全ての「子畜頭数」の合計を出力します。	
年齢	“xx ~ xx X歳”	—	



項目名	形式	備考
	または“不明”	
生産地又は捕獲地	—	—
仕向地名	—	仕向先が複数ある場合、“複数仕向先あり”を出力します。
仕向地住所	—	[仕向先が複数ある場合]チェックボックスにチェックがある場合、出力しません。
係留中の健康状態【入検頭数】	“999,999”	検索した全ての「入検頭数」の合計を出力します。
係留中の健康状態【監視伝染病（検疫対象疾病）摘発頭数】	“999,999”	検索した全ての「監視伝染病摘発頭数」の合計を出力します。
係留中の健康状態	—	—
検査、注射、薬浴又は投薬の実施状況	—	—
発行年月日	“yyyy年mm月dd日”	—
家畜防疫官名	—	—

## キ 指示・命令書

指示・命令書  
Instruction/Order

2013-05-31 出力

DAIHYOU NAME \_\_\_\_\_ 殿  
To:

貴殿より申請のあった次の動物について下記のように指示する。  
I HEREBY INSTRUCT YOU AGAINST THE ANIMAL(S) WHICH YOU HAVE APPLIED FOR INSPECTION AS FOLLOWING.

指示書番号 Instruction number	HRIS000144
ロット番号 Lot number	LT0000000790
動物の種類 Species of animal(s)	牛
頭(羽・群)数 Quantity	3
搭載地 Place of embarkation	JEBEL DHANNA
搭載船(機)名 Name of vessel (or flight No.)	TOUSAISEN
AWB / BL 番号 AWB/BL number	
申請番号 Application number	HR10501670
対象検疫番号 Number	
指示事項 Description	指示・命令事項が表示されます。  その他の指示・命令事項が表示されます。
係留検査場所 Name of quarantine place	北海道出張所 胆振分室
係留検査場所住所 Address of quarantine place	北海道勇払郡厚真町字共和17
予定係留期間 Quarantine period (Year-Month-Day)	2013-05-13 ~ 2013-08-03 From To

2013年05月31日  
Date

農林水産省動物検疫所 支所 北海道 出張所  
Animal Quarantine Service branch Hokkaido Sub branch  
家畜防疫官 家畜防疫官氏名  
ANIMAL QUARANTINE OFFICER

(連絡先: 勇払郡厚真町字共和17


, TEL: 050-5545- , FAX: 050-5545- )

出力項目

	項目名	形式	備考
指示・命令書情報 ／共通項目	帳票名	—	—
	出力年月日	“yyyy-mm-dd”	—
	利用者 ID	—	下記条件にあてはまる場合のみ、利用者コードで出力します。 1.ログイン利用者のロール ID が税関(A01) 2.ログイン利用者のロール ID が税関以外(A02) なお、“利用者コード”は利用者IDの先頭5バイトを出力します。
	宛先	—	—
	指示・命令文言	—	—
	指示書番号	—	—
	ロット番号	—	—
	動物の種類	—	—
	頭(羽・群)数	“99, 999, 999”	—
	搭載地	—	—
	搭載船(機)名	—	—
	AWB/BL 番号	—	—
	申請番号	—	対象の申請番号1件分のみ出力します。
	対象検疫番号	—	—
	指示事項【指示命令内容】	—	—
	指示事項【指示命令内容詳細(1)】	—	74文字×10行で出力します。
	指示事項【指示命令内容詳細(2)】	—	—
	係留検査場所	—	—
	係留検査場所住所	—	—
	予定係留期間(From)	“yyyy-mm-dd”	—
	予定係留期間(To)	“yyyy-mm-dd”	—
	指示年月日	“yyyy年mm月dd日”	—
	支所名	—	—
	出張所名	—	—
	家畜防疫官または所長	—	—
	家畜防疫官名	—	—
	英文タイトル	—	—
	連絡先(住所)	—	—
	連絡先(TEL)	—	—
	連絡先(FAX)	—	—

## 6.2 輸出動物

### ア 輸出検査申請

輸出検査申請				 *HXE0004730* 2013-05-13 出力	
申請者住所 XXXKEN XXXSHI XXXXX 1-2-3					
申請者氏名 DAIHYOUSYAMEI (Tel : 0312345678 )					
動物検疫所長殿					
下記のとおり輸出したいので、検査を申請いたします。					
申請番号	HXE0004730	申請年月日	2013年05月13日	申請先動物検疫所	本所企画管理部企画調整課
動物の種類	DUCK				
頭数	計 : 60 雄 : 30 雌 : 10 去勢 : 20 無鑑別・不明 :				
搭載船舶(航空機)名	TOUSAISENKIMEI	AWB番号			
搭載年月日及び搭載地	2013年05月13日 OKINAWA				
輸送形態	船舶貨物	仕向地	AUSTRALIA		
検査希望場所	動物検疫所動物検疫課				
検査希望年月日	2013年05月13日 ~ 2013年05月13日				
品種	JAPANESE MALLARD DUCK	用途	FOR SHOW / CIRCUS		
生産地	AUSTRALIA				
経歴	渡航経歴はありません。				
年齢	1 ~ 3 MONTH(S)				
仕入地及び仕入年月日	北海道 昨年の秋ごろ				
買付又はひき付経路	買付又はひき付経路				
仕入地買付又はひき付経路又は係留地における家畜の伝染性疾患の有無及びその状況	伝染性疾患は特にありませんでした。				
ひき付中発病又は死亡した動物の頭数とその状況	該当なし				
荷受人住所氏名	1-2-3 BUILDING CITY COUNTRY POLE				
荷送人住所氏名	same as applicant				
備考	備考				

出力項目

	項目名	形式	備考
輸出検査 申請情報 ／共通項 目	バーコード	"CODE39"	申請番号を CODE39 形式で出力しま す。
	出力年月日	"yyyy-mm-dd"	—
	利用者 ID	—	下記条件にあてはまる場合のみ、出 力します。 1.ログイン利用者のロール ID が税関 (A01) 2.ログイン利用者のロール ID が税関 以外(A02) なお、“利用者コード”は利用者IDの 先頭 5 バイトを出力します。
	申請者住所	—	—
	申請者氏名	—	—
	Tel	—	—
	申請番号	—	—
	申請年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日"	—
	申請先動物検疫所名	—	—
	動物の種類	—	—
	名称	—	—
	頭数【計】	"999,999"	カンマ編集して出力します。
	頭数【雄】	"99,999"	カンマ編集して出力します。
	頭数【雌】	"99,999"	カンマ編集して出力します。
	頭数【去勢】	"99,999"	カンマ編集して出力します。
	頭数【無鑑別・不明】	"99,999"	カンマ編集して出力します。
	搭載船舶（航空機）名	—	—
	AWB 番号	—	—
	搭載年月日及び搭載地【搭 載年月日】	"yyyy 年 mm 月 dd 日" または"yyyy 年 mm 月 xx 旬"	—
	搭載年月日及び搭載地【搭 載地】	—	—
	輸送形態	—	—
	仕向地	—	仕向国を出力します。
	検査希望場所	—	—
	検査希望年月日	"yyyy 年 mm 月 dd 日 ~ yyyy 年 mm 月 dd 日" または"yyyy 年 mm 月 dd 日"(検査希望年月日終了 が空白の場合) または"yyyy 年 mm 月 xx 旬"	—
	品種	—	—
	用途	—	—
	生産地	—	—
経歴	—	—	

項目名	形式	備考
年齢【最小】	—	—
年齢【最大】	—	—
年齢【単位】	—	—
仕入地及び仕入年月日（仕入地）	—	—
仕入地及び仕入年月日（仕入年月日）	—	—
買付又はひき付経路	—	—
仕入地買付又はひき付経路又は係留地における家畜伝染性疾病の有無及びその状況	—	—
ひき付中発病又は死亡した動物の頭数とその状況	—	—
荷受人住所氏名【住所】	—	荷受人が申請者と同じ場合、“same as applicant”と出力します。 なお、項目が複数存在する場合、項目間を半角スペースで連結して出力します。
荷受人住所氏名【氏名】	—	—
荷送人住所氏名【住所】	—	荷送人が申請者と同じ場合、“same as applicant”と出力します。 なお、項目が複数存在する場合、項目間を半角スペースで連結して出力します。
荷送人住所氏名【氏名】	—	—
備考【1】	—	—
備考【2】	—	—
備考【3】	—	—

## イ 輸出動物検査申請一覧

輸出動物検査申請一覧

2013-05-13 21:32 出力

1 / 1

No.	登録 / 申請番号	検査希望年月日	動物種	用途	申請頭数	仕向国	荷送人	申請者	保留検査場所	処理状況
1	HXE0004230	2013/02/20~2013/02/20	CATTLE	FOR BREE	400	AD		J1JTB100	北海道出張所 胆振分室	申請済
2	HXE0004240	2013/02/20~2013/02/20	CATTLE	FOR BREE	400	AD		J1JTB100	北海道出張所 胆振分室	申請済
3	HXE0004250	2013/02/20~2013/02/20	CATTLE	FOR BREE	400	AD		J1JTB100	北海道出張所 胆振分室	結果登録中
4	HXE0004260	2013/02/20~2013/02/20	CATTLE	FOR BREE	400	AD		J1JTB100	北海道出張所 胆振分室	結果登録中
5	HXE0004292	2013/03/11~2013/03/11	CATTLE	FOR BREE	100	AD		IAACC902	北海道出張所 胆振分室	変更承認済
6	HXE0004361	2013/03/11~2013/03/11	CATTLE	FOR BREE	100	HU		IAACC902	北海道出張所 胆振分室	変更承認済
7	HXE0004420	2013/03/11~2013/03/11	CATTLE	FOR BREE	100	AD		IAACC902	北海道出張所 胆振分室	受理済
8	HXE0004350	2013/03/11~2013/03/11	DEER	FOR BREE	100	HU	NIOKURININN 1	IAACC901	北海道出張所 胆振分室	受理済
9	HXE0004390	2013/03/11~2013/03/11	DEER	FOR BREE	100	HU	NIOKURININN 1	IAACC901	北海道出張所 胆振分室	受理済

出力項目

	項目名	形式	備考
輸出動物 検査申請 一覧情報 ／共通項 目	出力年月日	"yyyy-mm-dd"	—
	出力時分	"hh:mm"	—
	利用者 ID	—	下記条件に当てはまる場合のみ出力します。 1.ログイン利用者のロール ID が税関(A01) 2.ログイン利用者のロール ID が税関以外(A02) 3.ログイン利用者のロール ID が申請者(A03) なお、“利用者コード”は利用者IDの先頭 5 バイトを出力します。
	ページ番号	"現在のページ" / "全体のページ"	—
／欄部項 目	項番	—	—
	登録／申請番号	—	—
	検査希望年月日 【年月日】	"yyyy/mm/dd~yyyy/mm/dd" または"yyyy年mm月xx旬"	—
	動物種【名称】	—	—
	用途	—	—
	申請頭数	"999,999"	—
	仕向国【コード】	—	—
	荷送人	—	—
	申請者【コード】	—	—
	係留検査場所	—	—
	処理状況	—	—



## ウ 動物検疫検査結果通知書

輸出動物

2013-05-13 出力

### 動物検疫検査結果通知書

申請番号 HXE0004730

申請者住所 XXXKEN XXXSHI XXXXX 1-2-3

AWB番号 \_\_\_\_\_

申請者氏名 DAIHYOUSYAMEI

下記は、家畜伝染病予防法の規定に基づく検疫を終了したことを通知する。

動物の種類	DUCK
荷送人住所氏名	same as applicant
荷受人住所氏名	1-2-3 BUILDING CITY COUNTRY POLE
とう載地及び とう載年月日	OKINAWA                      MAY , 13, 2013
とう載船舶 (航空機)名	TOUSAISENKIMEI
けい留期間	****
品種	JAPANESE MALLARD DUCK
頭数	60
性別	Male :    30    Female :    10    Castrated :    20    Unknown :    0
年令別	1 ~ 3              MONTH(S)
用途別	FOR SHOW / CIRCUS
生産地	AUSTRALIA
検査方法及び結果	THE ABOVE MENTIONED ANIMALS SATISFY ALL REQUIREMENTS FOR EXPORT FROM JAPAN.
備考	

2013年05月13日

農林水産省動物検疫所

家畜防疫官    家畜防疫官 1 \_\_\_\_\_

出力項目

	項目名	形式	備考
動物検疫 検査終了 通知書情 報／共通 項目	出力年月日	[yyyy-mm-dd]で出力	—
	利用者 ID	—	下記条件に当てはまる場合のみ出力します。 1.ログイン利用者のロール ID が税関 (A01) 2.ログイン利用者のロール ID が税関以外 (A02) なお、“利用者コード”は利用者IDの先頭 5 バイトを出力します。
	申請番号	—	—
	申請者住所	—	—
	AWB 番号	—	—
	申請者氏名	—	—
	動物の種類	—	—
	名称	—	—
	荷送人住所氏名【住所】	—	荷送人が申請者と同じ場合、“same as applicant”と出力します。 なお、項目が複数存在する場合、項目間を半角スペースで連結して出力します。
	荷送人住所氏名【氏名】	—	—
	荷受人住所氏名【住所】	—	荷送人が申請者と同じ場合、“same as applicant”と出力します。 なお、項目が複数存在する場合、項目間を半角スペースで連結して出力します。
	荷受人住所氏名【氏名】	—	—
	とう載地及びとう載年月日【とう載地】	—	—
	とう載地及びとう載年月日【とう載年月日】	“mmm.dd,yyyy”	※mmm は英語表記です。
	とう載船舶（航空機）名	—	—
	けい留期間	“FROM mmm,dd,yyyy TO mmm.,dd,yyyy”	係留開始年月日と証明書交付年月日が異なる場合、FROM に“係留開始年月日”、TO に“証明書交付年月日”を出力します。 係留開始年月日と証明書交付年月日が同一の場合、“FROM MMM., DD, YYYY TO MMM., DD, YYYY”を“****”に変換し、出力します。 ※mmm は英語表記です。
	品種	—	—
	頭数	“999,999”	—
	性別【Male】	“99,999”	—
	性別【Female】	“99,999”	—
	性別【Castrated】	“99,999”	—
	性別【Unknown】	“99,999”	—
	年齢別【最小】	—	—
年齢別【最大】	—	—	
年齢別【単位】	—	[YEAR(S)]、[MONTH(S)]、[DAY(S)]、[WEEK(S)]のいずれかを出力します。	
用途別	—	—	
生産地	—	—	
検査方法及び結果	—	—	

項目名	形式	備考
検査方法及び結果【追記】	—	—
備考【証明書備考1】	—	—
備考【証明書備考2】	—	—
発行年月日	“yyyy年mm月dd日”	—
動物検疫所家畜防疫官	—	—